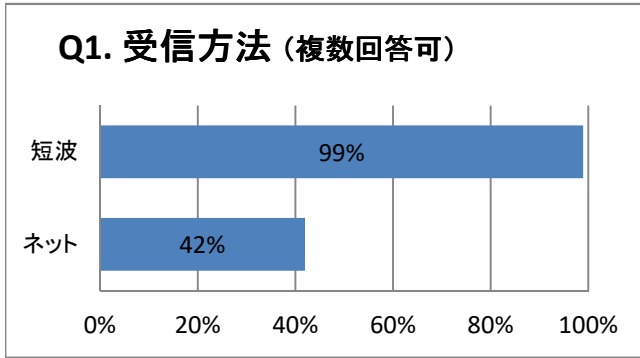


# 2018年 HCJB (ReachBeyond) 放送受信アンケート結果

(5月実施。回答者数：93名)



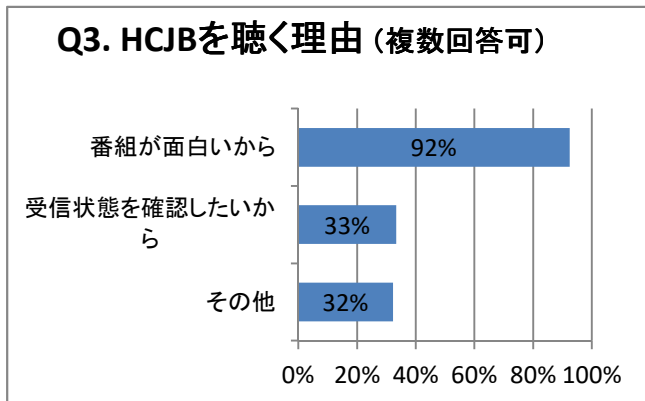
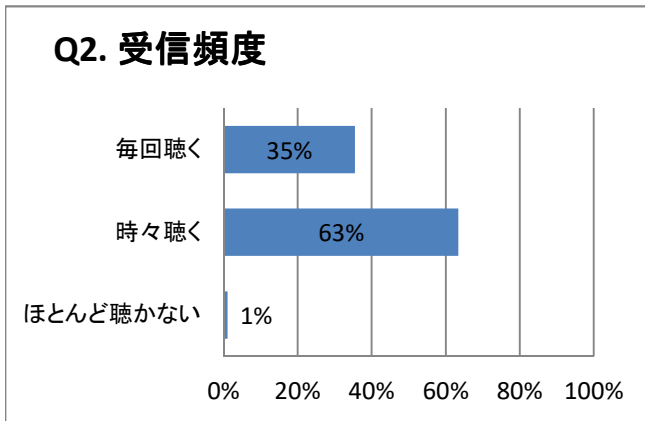
(注) 回答者93名の内、短波受信は99%(92名)、聞き逃した時などにインターネットで聞かれる方が42%(39名)。(1名はインターネットのみを使用されている。)

#### ■ 短波放送で聴く理由

- ・海外から電波が飛んでくる雰囲気味わいたい
- ・短波の伝搬はそのときの状況次第なので、その点が好き
- ・放送をリアルタイムで聞きたい
- ・リスナーと同じ時間に聞くことで連帯感を感じる
- ・受信状態が良好なので
- ・受信状態をきちっと把握するため
- ・短波受信できるラジオを所有している
- ・ラジオが我が家にやってきたときの感動を思い出す
- ・スイッチを入れてチューニングするだけなので簡単
- ・短波放送を永く継続してほしいから

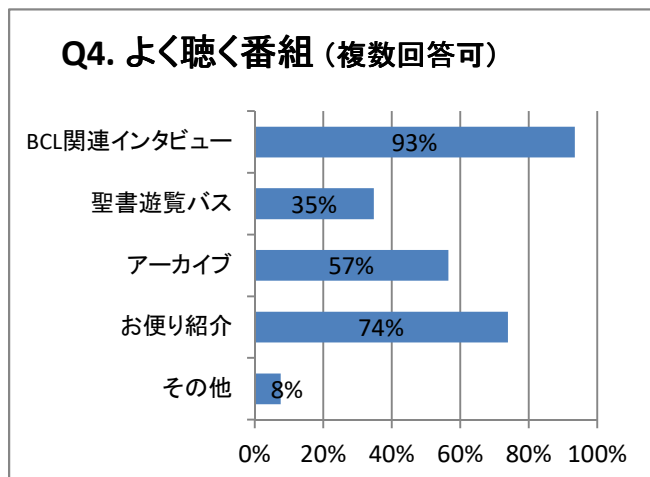
#### ■ ネットで聴く理由

- ・受信状態が悪い時、聞き逃したとき
- ・好きな時間に何回でも番組を楽しめる
- ・簡単で、音質の良い放送が聴ける



#### ■ 「その他」内容

- ・BCLリスナーを意識した番組作りになっている
- ・他のリスナーの情報が聞ける
- ・知っているリスナーの出演が多い
- ・アンデスの声時代の懐かしさ
- ・尾崎先生の声を聞きたい
- ・尾崎さん、新川さんの人柄が良い
- ・数少なくなった海外日本語放送なので
- ・放送にかけている方たちの熱意に応えたい
- ・時間帯的に聞きやすい
- ・ベリカード収集のため

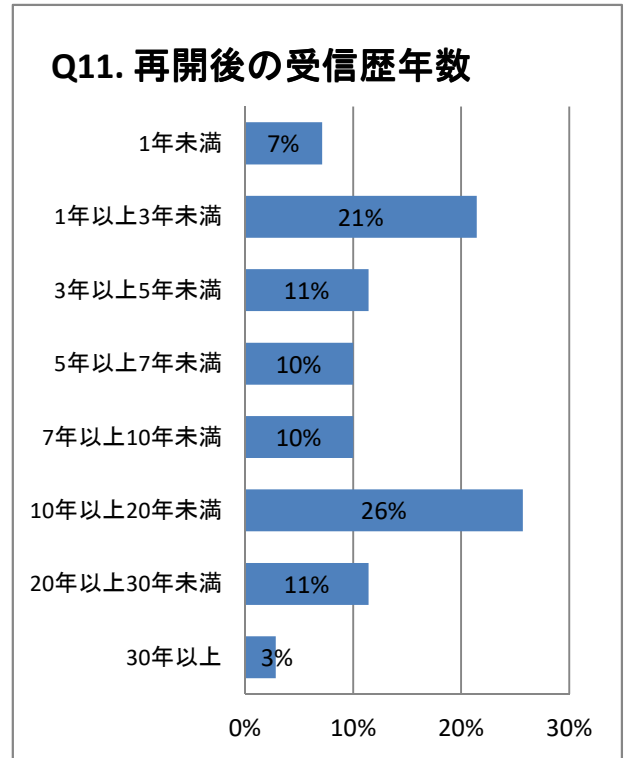
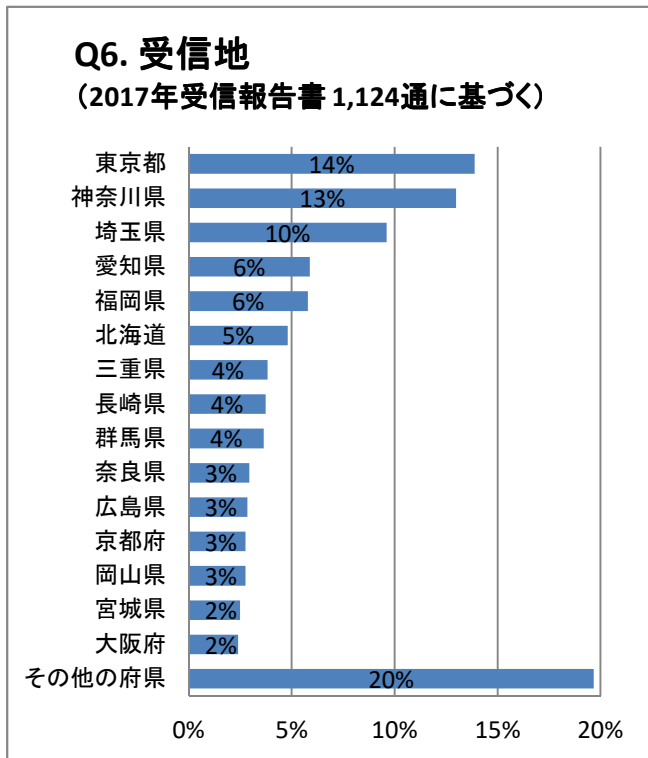
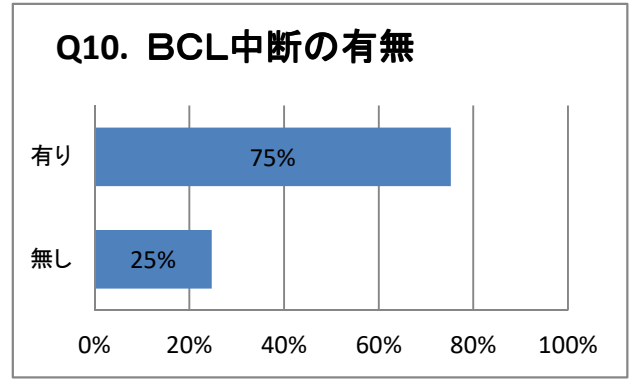
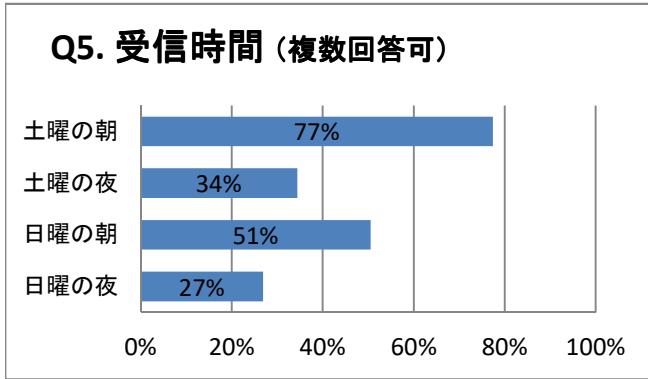


#### ■ 「その他」内容

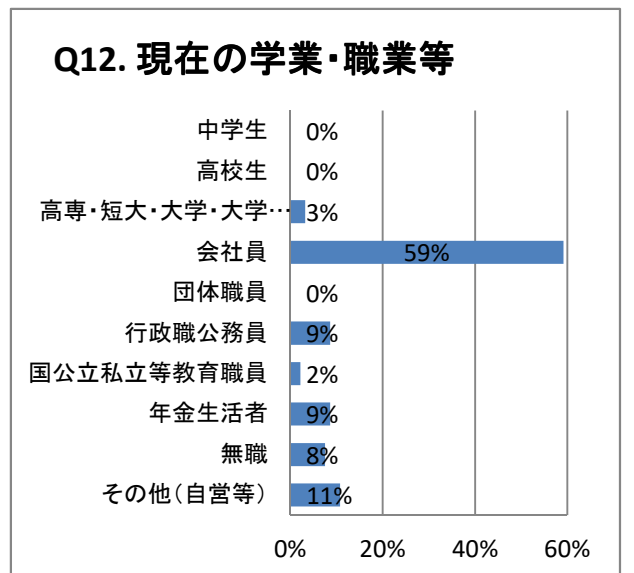
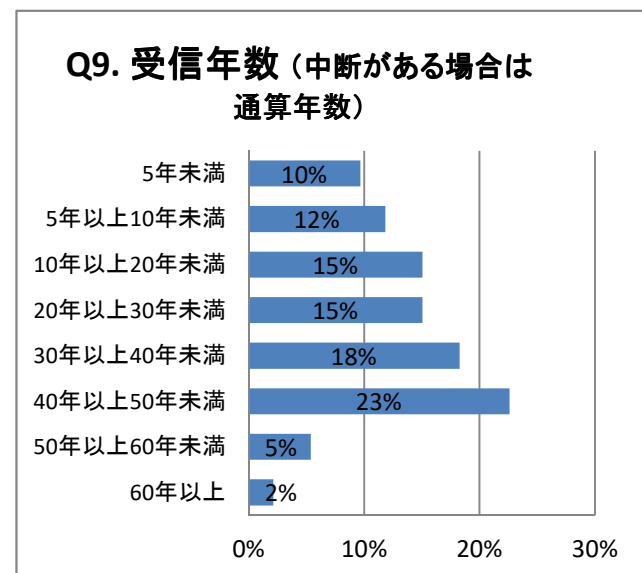
- ・特別番組
- ・サタデートーク
- ・クリスチャンへのインタビューなど

# 2018年 HCJB (ReachBeyond) 放送受信アンケート結果

(5月実施。回答者数：93名)

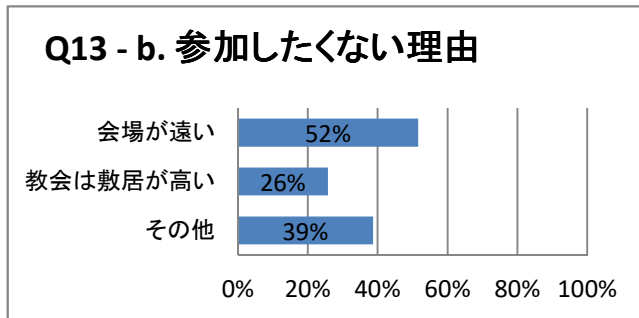
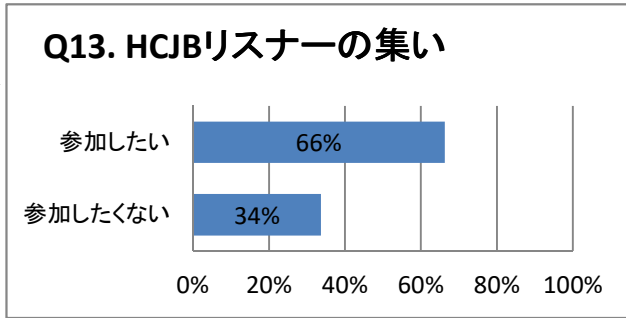


## Q7.Q8. 使用受信機・アンテナ (後述)



# 2018年 HCJB (ReachBeyond) 放送受信アンケート結果

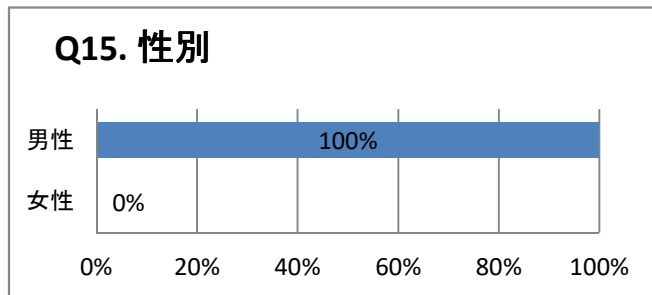
(5月実施。回答者数：93名)



#### ■「その他」内容

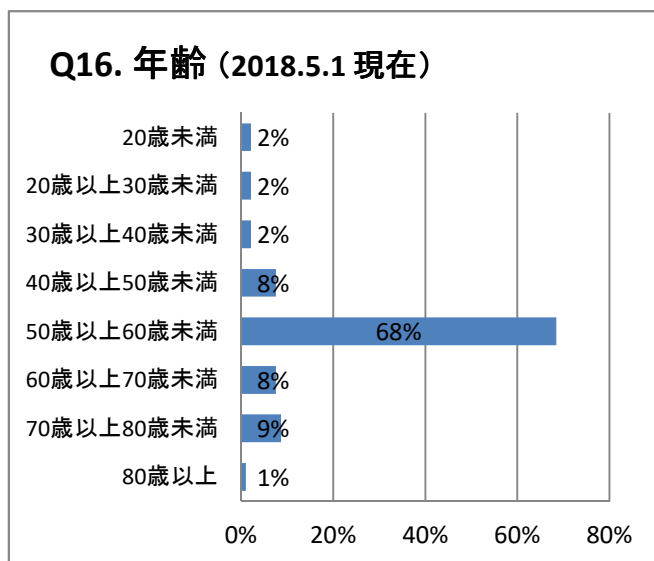
- ・インタビューのハードルが高い
- ・知らない方と会うのが苦痛
- ・熱心なリスナーでない
- ・高齢なので
- ・仕事が忙しい

### Q14. 氏名 (省略)



#### (参考)

- ・リスナー名簿に登録されている方(受信報告書を送られたことのある方)での男女別は以下のとおりです。
- ⇒ 登録者数:287名 (内訳 男性:285名 女性:2名)



### Q17.18.19 住所・連絡先等 (省略)

2018年 HCJB (ReachBeyond) 放送受信アンケート結果  
(5月実施。回答者数：93名)

Q7. 使用受信機 (使用頻度の高いもの上位3機種記入)

メーカー	受信機	使用者数
SONY	ICF-SW7600GR	30
	ICF-SW1000T、SW2010、SW2001D、SW5800、SW5900、SW6800A、SW7300、SW7600D、SW7601	14
	ICF-SW1、SW7、SW11、SW35、SW51、SW55、SW77	11
	ICF-M780SL	1
National (Panasonic)	COUGAR RF-2200、RF-2600、RF-4800、RF-1150	10
	COUGAR RF-B30、RF-B60、RF-B65	4
ICOM	IC-R75	17
	IC-R5、7300M、7300S、R5、R8500	4
JRC	JRC NRD-545	5
	JRC NRD-91、S45、345、515、525、535D、	7
YAESU	FRG-7700	3
	FRG-7、100	2
	FT-817、DX 3000DM	2
DEGEN	DE1103	7
AudioComm	RAD-S512N、S800N	2
AOR	AR7030、AR7300PLUS	4
XHDADA	D-808	4
TECSUN	PL-310ET、380、450、660、680、880	13
	S-2000	1
ELPA	DR-08	1
	ER-20T、21T	3
TRIO	R-300、600、1000、9R-59	4
OHM	RAD-S520N、S600N、SS20N	3
SANGEAN	ATS-909X	3
AIWA	RM-21	1
ANDO	ER4-330SP	1
KENWOOD	TS-450S	1
Microtelecom	PERSEUS	7
Seeed	kiwiSDR	2
ALINCO	DX-R8	1
ELAD	FDM-S2	1
その他	FDM-S2、DRAKE R8B、DRAKE SPR-4、FF991、FT897、RTL-SDR、S11-783DPU カーラジオ	9

Q8. 使用アンテナ (使用頻度の高いもの上位3機種記入)

メーカー	アンテナ	使用者数
SONY	AN-LP1	17
	AN-2、AN-12、AN-71、AN-102	7
ApexRadio	303WA-2	18
Wellbrook	ALA 1530、1530S+、1530ST、1538、1570	11
Field Ant	MK-5212	3
—	ロングワイヤー(28m、20m、10m、5m、2m)	19
	ロッドアンテナ	37
	ダイポールアンテナ、ループアンテナ、他	31

## Q20. ご意見・ご要望

### ■ 番組の継続

◆常に日本のリスナーのことを考えていただきありがとうございます。貴局からの日本語放送が末永く続くことを祈念しています。

◆いつも放送を楽しみにしています。全世界で短波放送の休止が相次ぐ中、現在まで放送を続けているのはとてもすごいことです。これからも、短波の火を消さずに、放送を続けてください。これからもHCJBを応援してまいります。

◆エクアドル時代から聞いていますが、これからも長く続けていただきたいです。何か私に出来ることがあれば、お手伝いさせていただきます。

◆尾崎さんもいつまでもお元気で頑張ってください。私が小学生の頃からエクアドルのHCJBでご活躍されているのですから、まったく頭が下がる思いです。

◆貴局は私が中学生の頃からの憧れの放送局でした。遥か遠くアンデスの峰を越えて日本に届く電波を受信した時の感動を今でも忘れることが出来ません。アナログからデジタル主流の時代となりましたが、アナログ放送の醍醐味は何物にも代えられないワクワク感があります。これからもアナログ放送の継続を心より願っています。

◆HCJBは私のBCLライフにとって極めて重要で、BCLの楽しみを教えてもらったのはHCJBです。エクアドルからの放送当時、私のつたないレポートに対し、毎回丁寧なメッセージが書かれた返信をいただき、とても感動しました。多くの海外日本語放送が消えゆく中、HCJBが今日まで続けていることは奇跡的です。いろいろご苦労があるとは思いますが、これからも末長く続けていただければと、切に願っています。

◆「アンデスの声」は私が中学生の頃、小さな短波ラジオでよく聞いていました。その当時の録音テープを今も大切に保管しています。当時は簡単なアンテナでも大変クリアに入感していましたが、最近では太陽光発電などの外来ノイズが多く、受信環境は昔ほど良くありません。それでも、オーストリア送信になってからは比較的安定して入感しています。短波放送は今や貴重な存在となってしまいましたが、末永く番組が続くことを期待します。

◆BCLブームの頃、アンデスの声はジャミングによって、番組はほとんど聞けませんでした。最近カムバックした無線がきっかけで、この番組を知り、昔を取り戻すかのように聞かせていただいています。楽しい番組ありがとうございます。SINPOは55555で沖縄では良好に入感しています。

◆毎週楽しく、また懐かしい放送をありがとうございます。昔、ラジカセで時々受信する事ができ、南半球から届く放送に感動していました。それから何十年も聴いていなかったのですが、ある土曜日の朝、古い小型ラジオのダイヤルを何気なく回していましたら、偶然 HCJB の放送を受信しました。「え！ラジオ・オーストラリア？」と驚き、それから毎週聴いています。小型ラジオでは感度が悪く、日によっては聴き取れませんでした。そこであえて45年前のラジオを何とか2台入手。専門知識は無いのですが、半導体を互換品に交換したり、使える部品を入れ替えたりして自力で直して楽しんでいます。「こんなに良く聴こえるの」と驚きました。HCJB を聴くために頑張って直しました。長きに渡る放送、ありがとうございます。これからも毎週楽しみにしています。

◆現在の職場は横浜です。横浜はBCLが盛んなエリアでもあり、地元のクラブの皆様とも交流を開始しています。この分野は今後どういう方向に行くのか正直わかりませんが、インターネットが普及した現在でもラジオというメディアは無くならないと思います。電波を体験することの楽しさを後世に伝えていけたらいいなと、いろいろと試行錯誤中です。

### ■ 番組内容

◆海外現地レポートが好きなので、このような番組を増やしてほしいです。

◆フォルクローレなど、音楽関係のアーカイブ番組の放送を楽しみにしています。

◆「アンデスの声」時代の放送を詳しく知りませんので、当時のアーカイブ番組を聞きたいです。

◆キト時代の放送が流れていると、若い頃を懐かしく思い出します。

◆やはり人柄があらわれるのでしょう。聞いていてとても安心感があります。

◆「金の蛙」、「マリンバの調べ」、「赤道で会いましょう」、「南米ふれあいの旅」など、アーカイブとして再放送される機会が増え、懐かしく聞いています。尾崎さんには、ハム・フェアの機会に、再び日本短波クラブのブースにお越しただければと思います。昔、アンデスの声を聴いていたアマチュア無線家は沢山います。元HCJBリスナーに対して、何らかのアプローチを取ってみたいはいかがでしょうか。

# 2018年 HCJB (ReachBeyond) 放送受信アンケート結果

(5月実施。回答者数：93名)

## ■ 番組内容 (続き)

◆HCJBの日本語放送は、大武理事を始めとする日本短波クラブの方々が数多く登場されるので、大変楽しみにしています。尾崎先生も大武理事もその真摯で温かなご性格が電波を通じて伝わってくるようで、私も殺伐とした日常からひと時解放されたような気分を覚えます。先般は、私の受信報告書のコメント欄が放送で読まれ、大変驚き、赤面しました。一層私を驚かせたのは、尾崎先生が私の地元の教会を訪れた記録をきちんと手帳に残され、それを現在に至るまで保存されておられることでした。今後は日曜日の「バイブル・トーク」も、より熱を入れて聴こうと思います。

◆貴局は昔から宗教局の中では一番感じの良い局です。私の父はクリスチャンで、私も若い頃に教会に行き米人宣教師に英語を習ったりしました。平時の同時期の英語番組もたまに聞いています。

◆HCJB日本語放送はキリスト宣教を目的にしながらも、短波を楽しむBCLという趣味の楽しさやリスナーとのふれあいを大切にする、とても温かな放送だと思っています。私の住んでいる韓国ではBCLの需要は少なく、韓国語で放送されるほとんどの短波番組は北朝鮮向けなので、HCJBのような番組を聴く機会はとても少ないです。言語の壁はあるでしょうが、ラジオの楽しさを伝えてくれるこの番組が、これからも永く続けられると嬉しいです。機会があればリスナーの集いにも参加し、尾崎様に直接感謝を伝えたいです。

◆最愛の久子先生を天に送られても、放送を通して主の愛を熱心に語り告げられ、救いに導かれる魂のために祈り奉仕を続けられる尾崎先生の姿に、主の御名を崇めます。このために労される淀橋教会の諸先生、兄弟姉妹方の尊いお祈りとご奉仕、ご協力に感謝いたします。リスナーの集いの皆様にも支えられていることを感謝いたします。私は今後もこの放送が主に用いられ、放送を聞かれた方がイエス・キリストに出会い信仰に導かれますように、また尾崎先生が支えられますようにお祈り申し上げます。

◆1970年のBCLブームに「アンデスの声」を時々聴いていました。2000年代にBCL復活後もHCJBの番組はよく聴くようになりましたが、レポート等はHCJBへは一度も送付したことがなく申し訳なく思っています。せめて今回のアンケートは送付させていただこうと思いました。ここ2年ほどは朝の放送をメインに聴くようになり、峯野先生の聖書メッセージ、BCL関係者のインタビューを楽しみに聴いています。尾崎先生の折々のコメントメッセージも耳を傾けています。

◆土日の日本語放送と平日朝の英語放送を聞いています。平日朝は通勤時間帯(車通勤)と重なり、車内で、ラジオ・オーストラリアの短波サービス終了後はラジオ・ニュージーランドを聞いていました。最近ニュージーランド

の受信状態もあまり良くなく、貴局をよく聞いております。英語放送に比べると、土日の日本語放送は聞きやすく構成されていると思います。今は土曜がBCLの話題、日曜が宗教の話題ですが、これを土日それぞれにBCL+宗教という形にしたほうが良い気もします。

◆私は、ラジオネーム(ペンネーム)「ラジオの声の主」として、短波ラジオ関係のブログを中心に趣味の活動をしています。貴局の情報は、ブログ読者の皆さんの「食らいつき」がとても良く、人気 No.1 の一つだと思います。私自身は、BCL中断前の中学生の頃、アンデスの声を雑音の中、指折る回数程度しか聴くことができませんでした。今は、アーカイブとは言え、安定した受信状態の中で、当時の記録を聴かせていただけることに感謝しています。今後も、アーカイブ番組の放送機会があれば、収録年月などを含め、その当時の思い出なども聴かせていただくと、ありがたいです。また、土曜日はリスナー向けに、日曜日は宗教プログラム中心と、メリハリがあって、とても良い番組構成だと思います。

◆小学生の頃にBCLラジオを購入したものの、満足に受信することなくBCLから遠ざかっていました。今年2月、入院の際の暇つぶしに中国国際放送を聴いたのをきっかけにBCLを再開しました。貴局も一度聴いて以来番組の虜となり、ほぼ毎回欠かさず聴くようになりました。受信機のナショナル RF-2200を約40年ぶりに引っ張り出してみました。が、スイッチとボリュームのガリがひどい以外はさしたる感度低下もなく問題なく使えました。すべての接点を磨き、トラッキング調整を一通り行ったところ、購入時の性能が戻りました。BCLをテーマに据える番組は非常に少なく大変貴重なのですが、その中でも短波界のベテラン中のベテランの話を聴ける番組は他になく大変参考になります。貴局には尾崎さんの人柄に惹かれたリスナーが大変多いのが素敵ですね。お便り紹介でそれが伝わってきます。

## ■ リスナーの集い

◆リスナーの集いにはまだ一度も参加したことがありませんが、仙台で開催されれば、ぜひ参加したいです。

◆リスナーの集いを広島でも開催してほしい。

◆リスナーの集いが九州で開催されれば参加したい。

◆淀橋教会以外でのリスナーの集いに参加者が増えてほしい。特に教会に来る人が増えてほしい。

◆リスナーの集いで尾崎先生にお会いすることを楽しみにしています。できれば他地区の集いにも参加しようと思っています。

# 2018年 HCJB (ReachBeyond) 放送受信アンケート結果

(5月実施。回答者数：93名)

◆昨年と一昨年のHCJBリスナーの集いは、参加できませんでしたが、今年は、2016年の神戸以来でお会いできることを楽しみにしています。

◆前回初めてリスナーの集いに参加しました。知っている人もおらず不安でしたが、参加して良かったです。

◆リスナーの集いの案内をいただき有難うございます。毎年「今年こそは参加を！」と思っていますが、老母の面倒を見ているため、参加は難しそうです。尾崎先生のお元氣なうちに何とか参加できればと思っています。

## ■ ベリカード

◆貴局の1980年のベリカードを今も大切にしています。

◆35年位前に受信報告書を送って、ベリカードが送られてきて喜んだのを思い出します。

◆北京放送のように、若いリスナーからの写真をベリカードにすると喜ばれると思います。

◆最近のベリカードは現代的で良いと思いますが、かつてのアンデスの声風、中南米風のデザイン、もしくはリバイバル・デザインなども検討してほしいです。

## ■ アンケート

◆今回のようなアンケートを定期的に行い、リスナーのデータを集約することはとても大切だと思います。

◆アンケート集計結果は公表されるのでしょうか？仮に集計結果が良い結果でなくても、放送の中止や縮小の理由にさせていただかないようお願いします。

## ■ その他

◆HCJBのペナントを作って販売してほしいです。部屋に飾りたいので。

◆年に1回程度ステッカーのような物を作成していただくと有り難いです。



1960年 HCJBの送信所アンテナを表したベリカード  
(白石晋一さんご提供)